

新医学系指针对应「情報公開文書」改訂フォーム

## 研究協力のお願ひ

昭和大学病院では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

乳癌患者の乳房再建術における術前乳房測定方法としての 3D 撮影装置を用いた測定値とアナログ測定器具を用いた測定の差の検討

### 1. 研究の対象および研究対象期間

2018年1月～2018年10月に当院を受診した乳房再建術を予定する乳癌患者さん

### 2. 研究目的・方法

当院では手術適応のある乳癌の患者さんには、術前に各種アナログ測定器具を用いた乳房形態の測定と 3D 撮影機器を用いた測定を実施しています。3D 撮影機器の精度として、明確な境界のない乳房では測定誤差が生じると予想されております。そこで今回、乳房再建時の人工物決定に重要である項目にしぼり、横径、高さ、プロジェクションの測定誤差を評価し、誤差を生じるようであれば測定値の誤差修正をする方法を検討いたしました。乳房再建術を予定した乳癌患者 45 名 90 乳房（平均年齢 48.1±10.7 歳(SD)）を対象とさせていただきます。3D 撮影装置は、「Kinect V1」（Microsoft Corporation, Redmond, Wash）を使用しています。キャプチャーソフトは「Artec Studio PRO」（Artec group, Luxembourg, Luxembourg）、画像解析ソフトは「Breast Ragle」（Medic Engineering Corporation, Kyoto, Japan）を用いています。撮影は、乳癌に対しての根治術の術前に外来でおこない、乳房の表面形状を計測し、実際に定規を押し当て測定した値と比較をおこないました。

#### 研究期間

「医学研究科 人を対象とする研究等に関する倫理委員会」承認後、昭和大学病院長の研究実施許可を得てから 2021 年 10 月まで

### 3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：患者の乳房の各種測定値（横径、高さ、projection、測定日）、患者背景（年齢、性別）

### 4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。  
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご

了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先兼研究責任者：

所属：昭和大学病院形成外科

氏名：黒木知明

住所：142-8666 東京都品川区旗の台 1-5-8 電話番号：03-3784-8000